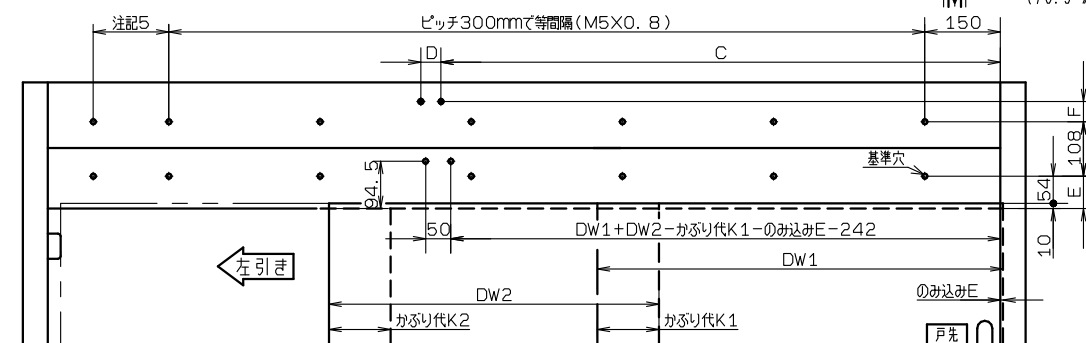
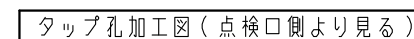


MHO-2を使用する場合は、DWが650以上必要となります。

扉芯（見込方向）の調整は、座面の長孔で行います。



指定が必要な寸法

- ・サッシ巾(W)
- ・引き残し(N)
- ・かぶり代(K1)と(K2)

※かぶり代は、 $K1=K2>65$ にしてください。

※扉端にゴムがある場合は、引き残し・かぶり代寸法に含めてください。

※算出されたDW1・DW2寸法は、扉端のゴムも含まれた寸法です。

・①が正解(F)

- ・扉全開時の戸尻と堅熱との隙間 (M)

・扉全開時の戸尻と蓋枠の隙間(M)

上記指定寸法により、

$$DW1 = (E + W + 2XN + K1 + K2 - M) / 3$$
$$DW2 = (E + W - N + K1 + K2 - M) / 3$$
$$W_s = \langle (W - N - M) \times 2 - (K_1 + K_2 + E) \rangle$$

※かぶり代 $K_1 = K_2$ ではない場合、間違った計算結果になります。

*Journal of Management Inquiry*, Vol. 19 No. 1, March 2010  
DOI: 10.1177/1056492609358000  
© The Author(s) 2010

注記

1. 本品は左右勝手兼用です。
2. 本図はSLS-2KW60-L（ストップ付）の鋼製枠・木製ドア用の参考納り図です。  
レールを取付するネジ（+トラス小ネジ M5×14L）を別途手配してください。
3. ストップ装置とMHO-2の併用はできません。
4. 外れ止め金具は、ドアを吊込む時には取り外し、吊込み後は必ず取付けてください。
5. レールには150mmピッチで取付け穴がありますが、取付けは戸先側の基準位置から300mmピッチでビス止めしてください。  
ただし、レール残り寸法が155mm以上ある場合、最も戸尻側の取付け穴（300mmピッチで取付けた最終位置から150mmの位置）にも必ずビス止めしてください。
6. （ ）内寸法は参考寸法を示します。
7. 両面戸袋仕様・壁収納仕様へはご使用しないでください。戸袋とドアに手を挟まれる恐れがあります。
8. バックチェック付の場合はSLS-2KW60BC-Lとご指示ください。
9. 戸当りの設置については、カタログのオプションパーツのページを参照してください。

表1

種 別	型 番	C	D	E	F
板バネセット	ST-01	有効開口 (1300mm以下)+40	40	65	40
バックチェックラック	BC(S)-01	有効開口+20	100		26

種 別	型 番	適用ドアサイズ	
		巾X高さ (mm)	重量 (kg)
ストップ付	SLS-2KW60-L	DW1 550×905 X2400	60以下 (2枚合計)